

## 送 辞

桜のつぼみも膨らみ始め、春らしさを感じるようになったこの良き日に、高松中学校を巣立っていく三年生の皆さん卒業おめでとうございます。

今、皆さんの胸の中には高松中学校で過ごした三年間の思い出が蘇っていることと思います。当たり前のように過ぎていったように思える日々も、振り返ってみれば何もものにもかえがたい宝物になったのではないのでしょうか。

私たちはいつも、先輩方の背中を見つめながら、沢山のことを教わってきました。

部活動では、目標に向け真剣に取り組むことの楽しさ、勝負の厳しさ、マナーや礼儀も教えていただきました。

生徒会活動では、上級生として下級生をまとめてくれました。今、自分達が先輩方と同じ役割につき、改めて、先輩方が当たり前のようにしていたことの難しさを実感しています。

行事でも三年生が私たちを引っ張ってくれました。今年の運動会は、コロナウイルス感染予防のため、「高松体育大会」として、例年とは異なる形で開催されました。

応援の内容、競技など、沢山の制約がある中、決して後ろ向きにならず、様々な工夫をしながら、常に前向きに取り組む先輩方の姿に引っ張られ、私たちも気づくと、全力で応援し、全力で競い合っていました。

合唱交歓会では、練習期間に行われた縦割りのリハーサルで、三年生の集中心力を目の当たりにし、その日からクラスの練習に対する意識が大きく変わりました。そして、本番では、画面越しでも伝わる迫力のある歌声と美しいハーモニーに圧倒されました。

そんな先輩方の姿を見ていく中で、私たちは改めて、中学校生活に全力で取り組むことが、高松中学校の伝統を引き継いでいくことだと知りました。今、その伝統は三年生から私たちに引き継がれようとしています。

新しい世界に飛び立とうとしている卒業生の皆さん、卒業後も、高松中学校で過ごした三年間のように、いつも前向きに進んでいかれると思いますが、時には高松中学校のことを思い出してください。卒業した後も皆さんが誇れる高松中学校であるよう、皆さんから引き継がれた伝統を胸に、何事にも全力で取り組んでいくことを約束します。

最後に卒業生の皆さんのこれからの活躍と健康を心よりお祈りし、送辞とします。

令和三年三月十九日

在校生代表 ○○○○